

# 与那原町職員採用候補者試験

## 1 募集職種・採用予定数及び受験資格

職種	採用予定人数	受験資格	採用予定日
専門職 幼稚園教諭 かつ 保育士	若干名	①平成10年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者 ②幼稚園教諭免許及び保育士資格の両方を有する者(令和8年3月末までに取得見込の者を含む。) ③資格要件があります。詳細は与那原町ホームページに掲載の試験案内をご覧ください。	令和8年 4月1日

## 2 試験案内の配布

### (1) 試験案内の配布場所

- ・与那原町ホームページ掲載
- ・与那原町役場 3階総務課
- ※土日祝日を除く、8時30分～17時15分

町ホームページ▶



試験申込▶



### (2) 配布及び受付期限

令和7年9月30日(火)正午まで  
※期限後の受付は一切できませんので、ご注意ください。

### (3) 試験日

第1次試験 令和7年10月19日(日)  
第2次試験 令和7年12月7日(日)

お問い合わせ 総務課 3F① ☎945-2201

# 北海道厚岸郡浜中町と フレンドシップタウン協定を締結

与那原町と浜中町は7月30日、フレンドシップタウン協定を締結しました。

この協定は、これまで30年にわたり交流を続けてきた両町の商工会青年部の活動を契機に、友好関係をさらに深めることを目的に締結しました。今後は自治体間でも連携し、相互の交流と協力を一層促進していきます。

上の森かなちホールで行われた締結式では、両町の町長と町議会議長が協定書に署名。与那原町議会議員、商工会関係者のほか、両町の児童生徒など約100名が出席しました。

これまでも両町の商工会青年部等を中心に、子どもたちの交流などを通じて親睦を深めてきましたが、今回の協定締結により、より幅広い分野での交流や連携が期待されます。



## 北海道厚岸郡浜中町

- 人口 5,184人 (2,572世帯) ※2025年4月末現在
- 面積 423.63km<sup>2</sup>
- 主要産業 農業(酪農)  
漁業(沿岸、沖合)  
観光(霧多布湿原)等



## 協定締結に至る経緯

- ▶平成7年～  
両町商工会青年部が連携協定を締結、それ以降青年部の人材育成事業や特産品販売等を行い、交流を現在まで継続。
- ▶令和6年8月3日  
浜中町 齊藤清隆町長来町時の町長意見交換において、次年度において協定締結について前向きに検討することを確認。
- ▶令和7年7月30日  
上の森かなちホールにて両議会議長連署のもと両町長にて協定締結



## 7/30 2025年度ニッセイ財団贈呈式 町内2団体が受贈を報告

沖縄県庁で2025年度ニッセイ財団贈呈式が行われ、町内の「板良敷長寿会」と「与那原ファイヤーバレーボールクラブ」が出席されました。登下校時見守り活動など児童・少年の健全育成活動を行っている「板良敷長寿会」は「生き生きシニア活動顕彰」を受贈。地域に根差したスポーツ活動を行っている「与那原ファイヤーバレーボールクラブ」は「児童・少年の健全育成助成」を受け、バレーボール用具一式などが贈呈されました。同日には受贈報告のため町長を表敬訪問されました。おめでとうございます。



## 7/8 写真家として長年活躍 金城英一さん 南部文化賞受賞

沖縄県南部連合文化協会の第24回南部文化賞に与那原町文化協会写真部の金城英一さんが選ばれ、受賞報告のため表敬訪問されました。南部文化賞は南部地域において文化活動やその振興・発展に尽力している個人をたたえる賞です。

金城さんは2002年、町文化協会創立当初から写真美術工芸部の部長として活躍。部会員への丁寧な指導に加え、与那原大綱を はじめ町内・町外の催事で数多く撮影し、県内外の展示イベントにも多数出展。数々の入選実績を重ねてこられました。おめでとうございます。



▶写真手前右が金城英一さんと、表敬訪問された文化協会の皆さんと。

## 7/23 全国小学生倉敷王将戦 小橋川大翔くん 沖縄代表として出場



町在住の小橋川大翔くん(琉大附属小6年、豊田塾宜野湾将棋道場所属)が、5月11日に開催された第24回全国小学生倉敷王将戦沖縄県予選高学年の部で優勝し、8月9日に岡山県倉敷市で行われる全国大会出場報告のため、役場を訪れました。

低学年の部を含めると、県代表として同大会に3回出場している小橋川くん。8月9日に行われた第24回大会では1勝2敗で予選敗退となり、「悔しかったけれど、全国の強い人と対局でき、プロ棋士の指導も受けられて勉強になりました。次は11月の小学生最後の大会で優勝し、今回より良い結果を残したい」と意欲を見せました。ご活躍を応援しています！

## ゆなばるタウンNEWS

## 7/11 県総体での好成績を報告 知高 バレー部・なぎなた部快挙



2025年度県高校総体で優勝した知念高校の女子バレー部13人と女子なぎなた部5人、宮城保校長らが活動報告に役場を訪れました。女子バレー部は22年ぶり3回目の優勝、なぎなた部は10年ぶりに女子団体優勝という快挙です。九州、全国大会の出場に向けて意気込みを語る両部に、城間秀盛副町長と垣花英正教育長が激励の言葉を送りました。大勢が集い、喜びひとしおの報告会となりました。